

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状

【沢渡・三ツ沢地区】人口：17,624人 高齢化率：23.45%
 【鶴屋町2丁目・3丁目地区】人口：534人 高齢化率：15.73%
 横浜駅付近のビルの多い場所から一戸建てが多く密集している地域。中央部を国道1号線が走り、その両側を新旧戸建ての住宅が並ぶ住宅地で、エリア内には市営住宅2箇所、高齢者住宅7箇所あり国道を挟み丘陵地となっており、坂が多く高齢者は歩行での移動に負担がかかる反面、バス・地下鉄の公共交通が充実している。

☐ 今後の方向性

多世代間交流、災害時支援体制の整備、多様性ある地域の皆様の孤立を防ぐこと、子育て支援、地域の担い手の高齢化に伴い次世代の担い手の発掘・育成が重点課題である。地域の皆様と顔の見える関係作りに努め、気軽に相談できる環境を整備する。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—	
☐	☒	1-2 地域アセスメント 地域で行う三ツ沢地区人材マッチングアンケート回収後に行う、様々な取り組みを推進していく為、アンケート起草委員会の継続と住民との話し合いの場を確保することで、情報の共有と連携につなげる。	
☐	☒	2-3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 ケアマネ、事業所、医療機関、民生委員等と、顔を合わせ、地域の共通課題を認識、解決できるよう多職種勉強会・交流会を開催（年4回）開催する。	
☐	☒	1-8 区行政との協働 主任児童委員、区社協と子供支援ネットワークを立ち上げることが出来た。子ども支援に携わっている方々と情報交換を行い地域の子育てに役立つ情報のマップ作りを目標に支援を行う。	
☐	☒	1-4 社会資源の開拓・開発・支援 ・アンケートでお手伝いカードにご記入頂いた皆様と、支援について話し合いの場を作ります。「見守りの仕組み」「自治町会活動」「三ツ沢ひろばホームページ更新」など、各分科会を立ち上げ、地域主体の活動を支援します。	
☐	☒	1-6 地域ケアプラザの場を活かした支援 「ボイストレーニング」の開催時期を春・夏・秋・冬に企画し（2回×4クール）年間予定を一覧にして案内をすることで、参加者が自身の予定に組み込みやすいようにする。	

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

【各項目の振り返り】

【1-2】【1-4】地域アセスメント・社会資源の開拓・開発・支援

R5年度実施の「人材マッチング(アンケート)」で手上げて下さった方々を項目別にホームページ委員会・ふれあい活動員・防災委員会を案内し、活動の定着を支援しました。連合町内会・地区社協活動の新しい担い手発掘等につながった。

【2-3】包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

4月「デジタル福祉用具を知ろう」25名参加。7月「グリーンケア」34名参加。9月「介護現場でのハラスメント」32名参加。12月「～市民病院～急性期病院の役割と地域連携に向けて」44名参加。今後も、継続的に多職種での連携強化を目的に勉強会を開催していく。

【1-8】区行政との協働

主任児童員を始め地域で子育て支援に関わっている方々と情報交換会を行うことが出来た。

来年度は、地域のニーズにあった子育てイベントの実施を目指します。

【1-6】地域ケアプラザの場を活かした支援

介護予防事業のスケジュールに沿って開催。身近な福祉保健の拠点として「介護予防」を展開することで、誰もが気軽に参加できる機会、ケアプラザを知るきっかけづくりにも効果があった。参加者の多くが「楽しい」とアンケートにも回答され講座終了後も館内で会話するなど参加者同士交流の機会にもなっている。

【全体を通して】

第5期支え愛プラン地区別計画策定に向け、人材マッチング事業の定着への支援や令和6年度BCP作成の義務化や能登半島地震の発生による防災意識の高まりから特別避難場所開設HUG訓練など【災時】の役割や体制構築を推進することができた。また困りごと解決では、包括レベル地域ケア会議「買い物支援」「空き家問題」等にも取組む等、日頃の相談業務から見える課題解決・他職種連携の仕組みづくりに一定の効果があったと考察する。

□ 区からのコメント

・令和6年度は、前年度行った「三ツ沢地区連合住民アンケート」で町内会活動、地域防災拠点の運営、ふれあい活動の手伝い、“三ツ沢ひろば”の運用等への協力の意向を表明された方への支援を進めていただきました。住民の皆さんが主体的に行う活動は多岐に渡っていることから、今回協力の意向を表明された方が戸惑わずに活動に参加できる流れを、迎い入れる側の住民の皆さんとも話し合い進めていただきました。

次年度も三ツ沢地区の皆さんの活動が安定して継続できる支援をお願いします。

また、日々の個別相談、グループ活動でのやりとり、事業結果を集結させ、「買い物支援」「空き家」に着目したテーマで住民の皆さん、関係機関等と協議し、より良い解決策を検討されています。今回協議したテーマの事後検証、新たな課題の抽出等、次年度もよろしくお願ひ致します。

国内外で発生する災害は、私たちの想定を超える規模も発生していることから、防災への取組は繰り返し行う必要があります。

ケアプラザ内の体制構築とともに、他の機関との合同実施などあらゆる方法での防災対策を検討いただき、発展させてください。

今年度は、地域福祉保健計画の策定を進める年でしたが、その場面においても、地域の皆様と一緒に取組んでいく姿勢が前面に出ており、多くの方に伝わったのではないかと思います。

令和6年度横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	それぞれの専門分野に限らず、総合的で多様な問い合わせなどに対応出来るよう地域の方により良いサービスを提供できるように情報伝達に漏れが無いように努めます。	所内の会議などにおいて、事故の事例やマニュアルを活用し現場における危機管理、個人情報保護は施設管理や郵送時のダブルチェックの手法を徹底し、職員の意識を高く保つよう努めます。
実績	それぞれの専門分野に限らず、総合的で多様な問い合わせなどに対応出来るよう地域の会合やイベントに偏りなく出席するよう努めるとともに、広報紙やホームページでの情報発信、地域ケア会議や民児協、地区社協定例会の場等を活用し、専門職間の伝達だけでなく地域との連携にも努めました。	事故防止、個人情報の程、倫理規定、虐待防止等について全職員に研修を実施しました。 また、特定個人情報等を持ち出す際には、必要最低限の情報にし、鍵のかかるバックを使用する、取違いが起きないように個人ごとの次第を入れる等の取組を進めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	可能な限り在宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要なサービスが適切に利用出来るように支援します。	可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要なサービスが適切に利用出来るよう利用者の選択に基づいて居宅サービス計画を作成します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	保健師1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士1名、予防プランナー2名	管理者兼介護支援専門員1名(主任介護支援専門員)介護支援専門員2名
契約者数	181	120

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,432,661	3,861,000	25,293,661	25,293,661	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	500,000	100,000	600,000	584,840	15,160	
雑入	70,000	6,000	76,000	74,357	1,643	
印刷代		6,000	6,000	6,380	△ 380	
自動販売機手数料	70,000		70,000	67,977	2,023	
その他			0		0	
その他	70,000		70,000		70,000	
収入合計	22,072,661	3,967,000	26,039,661	25,952,858	86,803	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,778,661	△ 3,700,000	10,078,661	10,094,256	△ 15,595	法人本部経費は含まれていない
本俸	12,628,661	△ 5,000,000	7,628,661	7,687,387	△ 58,726	
社会保険料	700,000		700,000	686,652	13,348	
手当計	300,000	1,300,000	1,600,000	1,594,649	5,351	
健康診断費	50,000		50,000	45,525	4,475	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額		80,000	80,000	73,661	6,339	
その他	100,000	△ 80,000	20,000	6,382	13,618	
事務費	1,400,000	△ 535,000	865,000	780,276	84,724	法人本部経費は含まれていない
旅費	20,000		20,000	26,856	△ 6,856	
消耗品費	620,000	△ 300,000	320,000	272,295	47,705	
会議聘い費		25,000	25,000	24,614	386	
印刷製本費	100,000		100,000	93,406	6,594	
通信費	70,000		70,000	68,696	1,304	
使用料及び賃借料	20,000	0	20,000	21,120	△ 1,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	20,000		20,000	21,120	△ 1,120	
その他			0		0	
備品購入費	100,000	△ 100,000	0		0	
図書購入費	150,000		150,000	112,485	37,515	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	20,000	△ 20,000	0		0	
振込手数料	20,000	△ 20,000	0		0	
リース料	20,000	100,000	120,000	126,396	△ 6,396	
手数料	50,000	△ 30,000	20,000	21,540	△ 1,540	
地域協力費	200,000	△ 180,000	20,000	12,868	7,132	
その他	10,000	△ 10,000	0		0	
事業費	1,223,000	△ 200,000	1,023,000	973,503	49,497	法人本部経費は含まれていない
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,181,000	△ 200,000	981,000	973,503	7,497	
その他			0		0	
管理費	5,197,000	△ 960,000	4,237,000	3,940,808	296,192	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	1,500,000	△ 160,000	1,340,000	1,343,200	△ 3,200	
清掃費	2,191,000	△ 700,000	1,491,000	1,481,261	9,739	
機械警備費	150,000		150,000	131,766	18,234	
設備保全費	1,356,000	△ 300,000	1,056,000	791,149	264,851	
空調衛生設備保守	130,000		130,000	122,181	7,819	
消防設備保守	30,000		30,000	29,747	253	
電気設備保守	30,000		30,000	36,578	△ 6,578	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	17,629	2,371	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	900,000	△ 300,000	600,000	585,014	14,986	
共益費			0		0	
その他	0	200,000	200,000	193,432	6,568	
修繕費	474,000		474,000	261,546	212,454	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていない
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他		3,861,000	3,861,000	3,861,000	0	法人本部経費は含まれていない
支出合計	22,072,661	△ 1,534,000	20,538,661	19,911,389	627,272	
差引	0	5,501,000	5,501,000	6,041,469	△ 540,469	

自主事業費 収入	500,000	100,000	600,000	584,840	15,160
自主事業費 支出	1,181,000	△ 200,000	981,000	973,503	7,497
自主事業 収支	△ 681,000	300,000	△ 381,000	△ 388,663	7,663

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	70,000	0	70,000	67,977	2,023	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	20,000	0	20,000	21,120	△ 1,120	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	50,000	0	50,000	46,857	3,143	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,814,118		25,814,118	25,814,118	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,945,951		5,945,951	5,945,951	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			40,000	0	40,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	40,000	△ 40,000	0	0	0	
収入合計	31,954,069	△ 40,000	31,914,069	31,914,069	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,766,069	330,000	28,096,069	26,728,492	1,367,577	法人本部経費は含まれていない
本俸	24,146,069	△ 6,000,000	18,146,069	16,955,449	1,190,620	
社会保険料	3,200,000		3,200,000	3,215,611	△ 15,611	
手当計	400,000	6,000,000	6,400,000	6,201,194	198,806	
健康診断費	20,000		20,000	22,568	△ 2,568	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額		330,000	330,000	326,727	3,273	
その他			0	6,943	△ 6,943	
事務費	1,250,000	△ 140,000	1,110,000	1,003,602	106,398	法人本部経費は含まれていない
旅費	20,000		20,000	47,058	△ 27,058	
消耗品費	705,000	100,000	805,000	591,939	213,061	
会議陣い費	20,000		20,000	0	20,000	
印刷製本費	100,000		100,000	93,406	6,594	
通信費	50,000	40,000	90,000	86,766	3,234	
使用料及び賃借料		0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	15,000	40,000	55,000	54,149	851	
振込手数料	200,000	△ 200,000	0	2,348	△ 2,348	
リース料	20,000		20,000	126,396	△ 106,396	
手数料	0		0	1,540	△ 1,540	
地域協力費	20,000	△ 20,000	0		0	
その他	100,000	△ 100,000	0		0	
事業費	1,394,000	△ 430,000	964,000	580,198	383,802	法人本部経費は含まれていない
協力医	630,000		630,000	294,000	336,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	288,000	△ 180,000	108,000	103,701	4,299	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	143,686	10,314	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	322,000	△ 250,000	72,000	38,811	33,189	
その他			0		0	
管理費	1,418,000	△ 200,000	1,218,000	1,047,551	170,449	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	400,000		400,000	357,053	42,947	
清掃費	589,000	△ 200,000	389,000	393,752	△ 4,752	
機械整備費	40,000		40,000	35,026	4,974	
設備保全費	389,000	0	389,000	261,720	127,280	
空調衛生設備保守	40,000		40,000	32,478	7,522	
消防設備保守	10,000		10,000	7,907	2,093	
電気設備保守	10,000		10,000	9,723	277	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	4,685	5,315	
駐車場設備保全費	150,000		150,000	155,509	△ 5,509	
その他保全費	100,000		100,000	51,418	48,582	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	69,524	56,476	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていない
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれていない
支出合計	31,954,069	△ 440,000	31,514,069	29,429,367	2,084,702	
差引	0	400,000	400,000	2,484,702	△ 2,084,702	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	764,000	△ 430,000	334,000	286,198	47,802	
自主事業 収支	△ 764,000	430,000	△ 334,000	△ 286,198	△ 47,802	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

令和6年4月1日～ 令和7年3月31日

(単位:千円)

施設名:横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	154		154	5,904		5,904	11,844	25,469	-13,625	63,225		63,225	3,023		3,023
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	154	0	154	5,904	0	5,904	11,844	25,469	-13,625	63,225	0	63,225	3,023	0	3,023
支出	人件費			0	2,952		2,952	10,500	16,260	-5,760	16,620		16,620			0
	事務費			0	600		600	144	1,989	-1,845	17,622		17,622			0
	事業費	154		154	1,181		1,181	1,128	688	440	11,430		11,430			0
	管理費			0	600		600			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	154	0	154	5,333	0	5,333	11,772	18,937	-7,165	45,672	0	45,672	0	0	0
	収支 (A)－(B)	0	0	0	571	0	571	72	6,532	-6,460	17,553	0	17,553	3,023	0	3,023

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）						7：その他		

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
1	おやこの広場	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子の憩いと新たな出会い作りの場の提供を目的とする。	3:養育者及び乳幼児	4	「かなーちえ」開催時間内に、紙芝居や手遊び、絵本の読み聞かせなど、親子で一緒に楽しめるプチイベントを30分ほど行う。	9	187
2	おもちゃの病院	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	使い捨ての時代に、修理をする事で、物を大切にできる気持ちや、もったいない精神を育むことと、ごみを減らし、リサイクルを進めることを目的とする。	5:地域	5	ボランティアの方による壊れたおもちゃや物品の修理や部品の交換。修理による費用は無料だが、部品交換の際は、部品代のみ実費精算。ケアプラザにて随時受付。	6	16
3	乳幼児安全救急法	H19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児に起こりやすい事故や病気などの予防や手当ての方法を学び、子育て中の不安を解消することを目的とした講座。	3:養育者及び乳幼児	4	地域子育て支援拠点「かなーちえ」出、張広場の中で開催する、乳幼児の保護者を対象とした幼児救急法講座。神奈川区消防署担当職員に講師を依頼予定。	1	30
4	今月のイベント	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の幅広い年代の方同士の交流と、多様で有益情報の提供を目的とする。	5:地域	1、2、4	創作活動やミニコンサートなどのイベントを月替わりで企画。イベントの参加を通して、地域に暮らす様々な方々が交流できる機会を提供する。曜日や時間帯を固定せずに開催することで、より多くの参加者増加を目指す。	14	208
5	健康体操教室	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の筋力低下予防を目的とした介護予防体操教室。	1:高齢者	5	概ね65歳以上の方を対象とした、ストレッチや筋力トレーニングなど無理なく続けられる介護予防体操講座。火曜日・水曜日・金曜日の3コースを設けている。曜日ごとに異なる講師が指導し、参加者のレベルに合わせて対応する。各曜日年間11回、計33回の開催。	40	370
6	こもれびカフェCoCo&こもれび カフェCoCo2	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	H29年度にケアプラザで開催された「みんなの居場所の作り方、楽しみ方」講座の修了者による、地域の障害がある方が気軽に立ち寄れる集いの場を作る事を目的とする。	2:障害児・者	1、5	障がいのあるなしに関わらない、誰でも気軽に集えるカフェの場所の提供。カフェ開催の支援。毎月第2土曜日開催。また、地域の障害福祉作業所に通われている方向けの交流会も年2回開催。	13	317
7	青空ラジオ体操	R4	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	誰にでも手軽にできる体操を行い、身体機能の向上を図り介護予防へ繋げる。また、短時間ではあるが、出掛ける場を提供することで、近隣住民の交流となることを目的とする。	1:高齢者	5	地域の公園で2つの体操「ラジオ体操」「神奈川区でぬぐいサイズ」を行う。	10	147
8	三ツ沢地区子育て情報交流会	R5	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域の主任児童委員と子育ての拠点との情報共有を支援する	3:養育者及び乳幼児	5	毎月定例会で方向性を検討し、子育て拠点との情報交流会の開催を目指す	9	81
9	ゆるヨガ	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	9月に実施した「初めてのヨガ」が好評により企画。初めての方でも気軽にヨガに参加していただき、運動するきっかけづくりにする。またこれを機にケアプラザを利用して頂くことを目的とする。	1:高齢者	5	初心者向けのヨガプログラム。どなたにでも参加していただけるよう軽減法を用いたプログラムで構成する。	20	239
10	クリスマスコンサート	R2	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	高齢者や子育て世代など多世代の地域の方々に音楽を通して外出の機会を増やして頂く。	1:高齢者	5	ピアノとバイオリンとチェロによる季節に因んだ曲や懐かしい曲の演奏会。感染予防のため、	1	35
11	無料相談会	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	身近な場所で、気軽に成年後見、相続、遺言の相談が行えるようにし、成年後見制度の促進へつなげる。	5:地域	1	・遺言、相続について1組30分の個別相談。 1：沢渡三ツ沢地域ケアプラザ 13時半～15時半	1	8
12	サークル交流会 & 交流会	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	社会福祉保健活動への理解を促し、貸し館利用における注意点の周知徹底とサークル間の交流を目的とする。日頃から貸館を利用されているサークル団体に掃除を実施してもらうことで、貸館利用時に使用しているお部屋を丁寧に使用する意識を改めて認識していただくことを目的とする。	5:地域	5	福祉保健計活動への理解促進と、貸し館ご利用時における注意点、緊急時の避難経路についての説明、周知を行う。 また、各サークル団体の活動内容を紹介し、情報交換を行うことで、相互関係を深める場を提供する。各サークル団体から1～2名参加していただき、多目的ホール・地域ケアルーム・ボランティアルーム・調理室それぞれの部屋の掃除日を設定し、通常ではなかなか行き届かない範囲を重点的に掃除してもらう。年3回、各回10名程度での開催予定。	2	37

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらった事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 5：地域 6：事業者

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
13	認知症ミニ講座&映画上映会	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の普及教育、介護者の認知症ケアへのヒントを学ぶ機会とする。	1:高齢者		認知症の普及教育を目的に、地域の事業者の講演と映画を鑑賞する。	1	32
14	みんなdeうたおう	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の仲間づくりや交流の場の提供。また声を出すことで健口体操や姿勢を学ぶ機会とする。	5:地域	5	季節ごとの歌を参加者みんなで一緒に歌う。講師による歌の説明と指導。伴奏の先生によるピアノ生演奏。	11	257
15	多職種勉強会	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャー、サービス事業所、民生委員、医療機関等との顔の見える関係作りを行うとともに、勉強会を行い知識の習得を目指す。	6:事業者		年4回程度テーマを決め勉強会、交流会を行う。	5	154
16	ステップアップヨガ	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	R4年度定期事業「ゆるヨガ」が人気講座となり、クラスの難易度の幅を広げるためステップアップしたクラスを設ける	5:地域		毎月第1・3金 実施	20	176
17	秋の文化祭	R6	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	サークル活動の発表の場を増やすことでメンバーのモチベーションUPを図る。またメンバーの募集にも繋げていく。	5:地域	5	賞館団体のサークルを始め、みんなdeうたおうの自主事業に参加頂いている方有志での参加を募る。開催時期は11月の日曜日を予定する。	1	246
18	親子で楽しくまなぼうさい！ミニ	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子向けに楽しみながら防災講座を開き、小さいお子さんのいる家庭にも防災の関心をもってもらう機会を設ける。	3:養育者及び乳幼児	3, 4	横浜市民防災センターで行う「親子で楽しくまなぼうさい！」で行う家族向けの防災ミニ講座。	1	30
19	百々かふえ	R5	3:生活支援体制整備事業	2:発展させる ねらい	「認知症かふえ」をキャラバンメイトさんが中心に運営。当事者だけでなく介護者の支援も考え、集いの場として、どなたでも立ち寄れる場の提供。	1:高齢者	1, 5	ケアプラザでの開催。20分程かならず認知症について話し合う時間を入れる。	22	304
20	地域防災研修会	R6	3:生活支援体制整備事業	2:発展させる ねらい	地域防災の意識を高め、災害に強い町づくりを目指し、地域防災の仕組みの構築と、防災拠点運営について学び、一人一人が声をかけあう町、優しい気づきが地域全体に広がり「おせっかい焼き」が沢山住んでいる町を目指し開催。	5:地域	5	1月12日CPIにて、三ツ沢10町会より各3～4名参加いただき、三ツ沢小学校での避難所運営について研修会実施。	1	40
21	出張講座(介護保険等)	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の交流の場(地域カフェ・老人会等)で、介護保険等についての出張講座を行い、高齢者の支援等について、ケアプラザが相談窓口であることを周知し、情報提供の場とする。	5:地域	1	地域のシニアクラブ、カフェなどで介護保険やケアプラザの役割について等の講座を行った。	5	61
22	秋の体力測定会	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる ねらい	区役所・健康アップ協力隊と協力し、地域の高齢者に体力測定を実施し、フレイル予防の早期発見につながる。	1:高齢者	1	地域のカフェ開催中に測定会を実施する。	1	12
23	介護者のつどい	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護について一人で悩まない、抱え込まない体制を作る	5:地域	1.5	10月より開始。介護者を対象に茶話会を実施。	5	30
24	落語で学ぶ終活の知恵	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	区役所、神奈川区包括支援センター社会福祉士分科会、安心センター共催での神奈川区版エンディングノート普及啓発講座を実施	5:地域	1.5	区役所、神奈川区包括支援センター社会福祉士分科会、安心センター共催での神奈川区版エンディングノート普及啓発講座を実施	1	175
25	神奈川区市民講演会	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	区役所、神奈川区包括支援センター社会福祉士分科会、安心センター共催で虐待防止研修の市民向け講座を開催。	5:地域	1.5	区役所、神奈川区包括支援センター社会福祉士分科会、安心センター共催で虐待防止研修の市民向け講座を実施	1	33
26	健康ウォーク(かめ亀手ぬぐいサイズ)	令和6年	7:共催(1と2と3)	2:発展させる ねらい	健康ウォーキングマップの新しいコースを保健活動委員と一緒に歩き、地域住民の健康づくりを促進する。	5:地域	1.5	健康ウォーキングマップの新しいコースを保健活動委員と一緒に歩き、地域住民の健康づくりを促進した	1	11
27	四季のボイトレ&かめ亀てぬぐいサイズ	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の介護予防支援・フレイル予防を目的とした自主事業	5:地域	5	健口体操、ボイトレーナーによる発声方法・姿勢を学び、全身状態の維持・向上を推進する。	8	150

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらった事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 5：地域 6：事業者

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
28	若々しさ&健康を保つための運動講座	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の介護予防支援・フレイル予防のための自主事業	1:高齢者	1	高齢者の介護予防支援、フレイル予防を目的とした自主事業の運動編	3	33
29	元気な身体づくりを応援する栄養講座	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の介護予防支援・フレイル予防のための自主事業	1:高齢者	1	高齢者の介護予防支援、フレイル予防を目的とした自主事業の栄養編	3	51
30	認知症予防に役立つ口腔ケア	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の介護予防支援・フレイル予防のための自主事業	1:高齢者	1	高齢者の介護予防支援、フレイル予防、認知症予防を目的とした自主事業の口腔編	1	14
31	ライフデザインノート活用講座 (書けるところから書いてみる)	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる ねらい	エンディングノートは知っている、持っているが、書き方がわからない、書くキッカケがないなど、活用するまで至っていない課題がある。書くキッカケ作りを目的に開催する。	1:高齢者	1.5	ライフデザインノートに沿った内容で説明をしながら、書けるところから一緒に記入してみる。書くキッカケ作りのライフデザインノートの活用講座を行った。	1	12
32	認知症の話	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の介護予防支援・フレイル予防を目的とした包括の自主事業	1:高齢者	1.5	ケアプラザ協力医である医師より、認知症についての講座	1	30
33	ライフデザインノート活用講座	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	老後のことどうしよう。その具体的中身はなにか。ライフデザインノートを活用することで自動的に自分の考えを整理できることや老後で自分に一番合う助となるものはどんなものがあるかを知る機会とする。	5:地域	1256	R7.3月13日ライフデザインノート普及啓発として、事例を交えながらライフデザインノート活用法や遺言・後見について弁護士を招き開催した。	1	18
34	ライフデザインノート書き方講座	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	うらし荘、区役所、神奈川区包括支援センター・社会福祉士分科会共済で、市民向けのライフデザインノート普及啓発講座をうらしま荘にて開催する。	5:地域	1257	R7.2.月20日社福・保健師が講師となり、ライフデザインノートの内容を説明をしながら、書けるところから一緒に記入してみる。書くキッカケ作りのライフデザインノートの活用講座を行った。	1	23